

令和7年度第1回 高浜市地域公共交通会議 会議録

I 日時及び場所 令和7年5月7日（水）午後3時00分～4時45分 高浜エコハウス

II 出席者 委員 15名（※うち4名代理出席） 事務局 4名 傍聴者 1名

III 議事

1. あいさつ（市民部長）

2. 委員自己紹介（資料1の内容に基づき各委員より自己紹介）

3. 会長、副会長の選出（資料2）

- ・委員より会長に山崎委員、副会長に山本委員が推薦され、全員賛成により会長、副会長に両委員が決定
- ・議事録署名人として、山崎会長より、山崎会長及び小笠原委員を指名

4. 地域公共交通会議について（愛知運輸支局）

- ・当日配布「地域公共交通会議について ～活発でいい議論ができる会議のために～」について説明

5. 報告案件

（1）いきいき号（刈谷市コース）の運行状況について（資料3）

委員）8時30分からの診察に間に合う便がないと聞いた。

⇒会長）利用者の方が時刻表に合わせて、病院の予約をするという使い方もある。事務局は、調査をして検討されたい。

委員）チョイソコの車両に刈谷市コースに関する周知をしてはどうか。

⇒事務局）共通チケットの利用について刈谷市コースでも利用できる点を、チョイソコ車両内で行ったところ、チケットの売り上げと刈谷市コースでのチケット利用枚数が増加し、効果が見られた。時刻表についても周知したい。

（2）チョイソコたかはまの運行状況について（資料4）

委員）高齢者が1万人弱に対して、会員数1,300人は少ない気がする。

⇒事務局）元気な高齢者が多いこと、また、市域の狭さも相まって、まだチョイソコが必要だと思っていない人が多いと考える。今後、免許返納者の生活の足を確保するためにも周知は必要と考える。

委員）アクティブ会員の会員総数に対する割合は、高いのか。

⇒委員）他の自治体と比較すると低い、対象者や地理的な要因、また、使わないけれどとりあえず会員になる人もいるため一概に低いから悪いとは言えない。

委員）利用者数が多くなることはいいことだが、この先、利用者数が増え続けた場合、3台目を導入するのか、あるいは利用者に理解を求めるのか。

⇒事務局）市の財政面を鑑みて、当面2台で運行したい。市民からは運行時間を1時間延長してほしいという要望は聞いている。

委員）目標達成を概ねしているが、実証運行期間の延長等を検討はどういう観点か。損益分岐を踏まえての検討は如何。

⇒事務局）損益分岐を踏まえた検証は当初から考えていない。

委員) 共通チケットの販売場所を拡大できないか。

⇒事務局) 要件として、会員であることや年齢などを設けており、会員情報との突合が必要。うまくやれる方法があれば、市役所以外でも販売できるよう検討したい。

6. 協議案件

(1) チョイソコたかはまの選挙での活用について(資料5)

委員) 衆議院選挙が突然実施することになるかもしれない。対応できるよう、書面審議も想定してはどうか。

事務局) 資料では、臨時運行の日程を特定しているが、今後の国の動向によって変更されることも承知いただきたい。

◆全会一致により可決

(2) チョイソコたかはま会員アンケートについて(資料6)

委員) 刈谷市コースの利用に関する設問を設けた方がいいと思う。

⇒事務局) 「3 移動手段について」の設問で刈谷市コースの利用に関する設問を設けることとさせていただく。

◆追加する設問内容は、事務局に一任することとし、それ以外は、案のとおりの内容でアンケートを実施することとした。

7. その他

- ・当日配布資料により、愛知県バス会社合同就職説明会について、愛知県バス協会の小林委員から説明があった。